

町長のしごと日記



～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【今年もコロナに負けない元気プロジェクト・・・】

秀峰大千軒岳の残雪が鮮やかに青空に映え、津軽海峡を挟んだ青森県の岩木山（津軽富士）の稜線を望める日が多くなり、日に日に春の日差しが強さを増しております。

寒く厳しい冬が終わりを告げ、桜の便りも最速のスピードで津軽海峡を渡り、松前城の桜も開花宣言が出され、役場前の高遠小彼岸桜もピンク色の花を咲かせております。

四月は、入学・入園シーズンを迎え、認定こども園福島保育所の入園式に始まり、福島幼稚園の入園式、福島・吉岡両小学校の入学式、福島中学校並びに福島商業高等学校の入学式が行われました。

国の二度目の緊急事態宣言が解除されましたが、三月下旬から四月にかけて新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は下げ止まりの状況にあり、第四波と思われるような厳しい状況が続いております。

町では、ワクチンの接

種に向けて高齢者を対象に接種券を配布し、五月十五日（土）に接種を開始すべく、準備を進めております。

国からワクチンが届き次第順次、六十五歳以上の方より接種を進めてまいります。多くの方々に接種していただきますよう、ご理解とご協力のお願いをいたします。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、商店街を中心に、地元経済が甚大なダメージを受けております。

町では、地域経済の循環を目的に、町民の皆様が第三弾となる地域商品券（飲食を含む）を配布しております。

三月から五月にかけては、本来であれば、人やモノが一番動き出し、地元経済も活発になる時期です。しかし、昨年に引き続き、二年連続新型コロナウイルス感染症の影響で、それが停滞しております。

町民の皆様には、積極

的に地域商品券を活用し、地元の商店をご支援くださるよう重ねてお願いいたします。

昨年、大変好評をいただきました岩部クルーズの乗船者を対象とした「福島町元気プロジェクト（GO TO エラベル）」を今年も実施いたします。

岩部クルーズについては、今年度が本当の意味での本格運航となり、四月下旬からの運航を予定しております。多くの利用者の皆様に、クルーズの乗船を通じて福島町の魅力を知っていただき、町の美味しい「食」も堪能していただきたいと思っております。

また、「食」の提供では、フード・ツーリズム・プロジェクトにおいて、「アワビカレー」、「いかとんび入り和風パスタ」が福島町の新名物として誕生し、町内のお店で食べられるようになっております。これまで乗船されたお客様に「福島町の特産品が食べられるお店を紹

介してください」とよく聞かれましたが、今年は自信をもつて案内できるようにになりました。

町民の皆様も、これから五月の連休、八月の夏休みなどで、都会から故郷に帰る地元の子どもやお孫さんが多くなると思っています。ぜひ、新名物を紹介していただきますようお願いいたします。

平成から令和へ時代が移り、三年目を迎えておりますが、昨年からの引き続き、新型コロナウイルス感染症が地球規模で広がりをを見せております。

私たちは自然と共に生きており、いま自然に共生のあり方を試されているような気がいたします。

古典の中庸に「人を以て人を治む」とあります。まちづくりの基本は、人間の道をもつて人間を治めることが基本であります。

私は、このことを政治の基本とし、それを自身の心としております。